

令和 4 年 月 日

木更津市長 渡辺 芳邦 様

木更津市中心市街地活性化協議会
会 長 北 野 幸 樹

木更津市中心市街地活性化基本計画の令和 3 年度の取組等に対する意見

木更津市中心市街地活性化基本計画の令和 3 年度の取組等に対する当協議会の意見は下記のとおりです。

記

木更津市中心市街地活性化基本計画における令和 3 年度の取り組みは、前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響によってイベント等のソフト事業が中止・延期を余儀なくされる中、「パークベイプロジェクト推進事業（鳥居崎海浜公園整備）」による新たな集客施設の整備や、「街なか居住マンション建設補助事業①（木更津市中央三丁目地区）」による分譲マンションの竣工などにより、中心市街地の新たな拠点づくりや居住環境の向上といった面で、一定の成果が現れていると評価ができる。

目標指標についても、「休日歩行者通行量」・「中心市街地内の人口の社会増減」・「新規出店数」ともに、目標達成が見込まれる水準となっており、今後も基本計画事業の着実な実施と各種事業が連携した一体的な取り組みによって、更なる活性化が図られることが期待される。

なお、一部の事業において、新型コロナの影響等により進捗の遅れや計画の修正が出ているが、今後は社会状況の変化を踏まえ、ウィズコロナ時代に対応した中心市街地のまちづくりを公民が連携して推進することが望まれるため、商業者や地元住民等の意見や、令和 3 年度に高校生世代の参加者により設立した「中心市街地活性化協議会ユース部会」の意見を取り入れ、まちへの愛着が育まれ持続可能なまちづくりを行っていくことが必要である。